

単 元		年 組 番
二年 説明的文章を読む		氏 名

話題をつかむ

説明的文章を読むときは、まず「何について書かれている文章か」ということを押さえます。特に、次の部分に注目してみましょう。

- ・ 文章の初め
- ・ 「〜でしょうか。」などの呼びかけ
- ・ 何度も出てくる言葉（キーワード）

段落の要点をつかむ

説明的文章では、筆者がその文章で一番言いたいことをつかむために、以下のことに気を付けて読んでみましょう。

- ① 段落ごとの要点（最も言いたい点）を押さえる。
- ② 段落と段落との関連を考え、まとめられるようなら意味段落（似た内容で続くまとまり）としてくくる。
- ③ 文章全体の構成をとらえる。
意味段落としてくくっていくと、それらのブロックが、
 - ・ 具体例に当たる、
 - ・ 具体例からの考え・意見に当たる、
 - ・ 別の面からの筆者の考えに当たる、
 - ・ まとめに当たる、
 などというように、全体の構成が見えてきます。

説明的文章は、序論（問題提起）↓本論（説明）↓結論（意見、主張）という構成になっていることが多いわね。



構成については、結論の位置によって「頭括式」「尾括式」「双括式」という分類もあるわね。二年生の教科書で確認しておきましょう。そして、さまざまな文章を読むことによって、論理展開の仕方や表現の仕方を比較して、自分の文章に生かせるようになるといいわね。



二年 説明的文章を読む		氏 名	年 組 番	3 問

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

① エコカーとは、窒素酸化物や粒子状物質等の大気汚染物質の排出が少なく、あるいは全く排出しない、かつ燃費性能が優れている自動車です。

② エコカーとしてよく知られているのが、ハイブリッド自動車です。通常の走行時はガソリン自動車と同じですが、減速する時のエネルギーを電気や圧力エネルギーに変えて走行するものです。そのことで、発進や加速、登板時の窒素酸化物や二酸化炭素、黒煙等が減少し、燃費も向上します。

③ また、現在広く普及しているのが、低燃費かつ低排出ガス認定車です。この車は、従来の自動車と同じガソリンを燃料としていますが、排気ガス中の窒素酸化物や二酸化炭素などを削減し、国土交通省の一定の排出基準と燃費基準を満たしています。

④ 電気自動車はバッテリー（蓄電池）に蓄えた電気でモーターを回転させて走る自動車です。このため、排出ガスが一切なく、走行騒音も大幅に減少します。ところが、その電気は発電所で作られた電気を使います。発電所で発電する際にも排出ガスが出ますが、それを考慮しても、窒素酸化物や二酸化炭素は通常の自動車より大幅に少なくなります。

⑤ 天然ガス自動車は、家庭に供給されている都市ガスの原料でもある天然ガスを燃料として走る自動車です。天然ガスは、硫黄分などの不純物を含まないクリーンなエネルギーのため、排出ガスの浄化が容易で黒煙も出ません。さらに、窒素酸化物も大幅に少なく、二酸化炭素排出量もガソリン車に比べ2～3割少なくなります。

⑥ 最後に、今後期待されるのが直接水素と空気中の酸素を反応させて、燃料電池で発電した電気でモーターを回転させて走る燃料電池自動車です。水素と酸素との化学反応によって燃料電池から発生するのは水だけです。現状では開発コストが高く、自動車メーカー・エネルギー事業者からは二〇一五年から市場に本格導入するとの共同声明が出されています。これらの普及にはまだ時間がかかりそうです。

⑦ 科学技術の向上により、やがて経済的にも環境的にも優れた自動車ができるでしょう。

問1 ⑤段落にある、クリーンなエネルギー

とはどういうエネルギーのことか。

二十字以内で書きなさい。

問2 この文章の中で、エコカーとして紹介さ

れている車の種類をすべて書きなさい。

問3 走行時に、窒素酸化物や二酸化炭素を排

出してない車があると書かれている。

しかし、その車も、結果的には、少ないながらも窒素酸化物や二酸化炭素を排出していることになる、とも書かれている。それはなぜか、書いて説明しなさい。

